

— 令和4(2022)年度版 —

第3次上尾市図書館サービス計画 事業計画及び進捗状況報告書

【計画期間:令和3年度～令和7年度】

－ 報告書の構成・評価について －

本報告書は、『第3次上尾市図書館サービス計画』の「第4章 計画の推進体制」に則って、計画の進捗を管理し、図書館の運営状況の評価を行うものです。

評価の内容は、『図書館の設置及び運営上の望ましい基準』（平成24年12月19日文部科学省告示第172号）に基づき、自らの点検及び評価と、第三者による評価を実施します。

(1) 報告書の構成

本報告書は、「進捗管理一覧表」と「進捗管理シート」で構成しています。

① 進捗管理一覧表

基本方針ごとにサービス計画項目の自己点検評価の結果を一覧表示し、基本方針別の達成水準を示します。また、図書館協議会による第三者評価実施後は、その内容について掲載します。

② 進捗管理シート

サービス計画項目（30項目）の年度ごとの事業計画概要を掲載するとともに、自己点検評価後はその実施状況、分析の結果についても掲載します。また、各計画項目の計画期間内の達成水準（進捗率）を示します。

(2) 自己評価の基準

自己点検評価については、実施状況と分析の結果を5段階で評価します。この値を百分率に置き換えたものを積み上げ、計画期間内（5年間）におけるサービス計画項目の達成水準としています。

【評価基準（5段階）】

- | |
|------------------------------------|
| 4： 計画通りに実施し、期待通りの効果が得られた。 |
| 3： 計画の一部変更により実施し、概ね期待通りの効果は得られた。 |
| 2： 計画通り又は一部変更により実施し、効果が期待値を下回る。 |
| 1： 計画通り又は一部変更により実施し、効果が期待値を大幅に下回る。 |
| 0： 未実施又は実施不能により、効果が得られない。 |

第3次上尾市図書館サービス計画 進捗管理一覧

基本方針Ⅰ 図書館の基本機能の充実										
項目		自己点検評価の結果							計	頁
		計画項目別達成水準	R3	R4	R5	R6	R7			
1.1.	図書館資料の収集等	15.0%	3	0	0	0	0	0	3	1
1.2.	図書館資料の組織化	15.0%	3	0	0	0	0	0	3	2
1.3.	貸出	20.0%	4	0	0	0	0	0	4	3
1.4.	閲覧	20.0%	4	0	0	0	0	0	4	4
1.5.	予約・リクエスト	5.0%	1	0	0	0	0	0	1	5
1.6.	複写	20.0%	4	0	0	0	0	0	4	6
1.7.	行政関係	5.0%	1	0	0	0	0	0	1	7
-	基本方針Ⅰ全体	14.3%	20	0	0	0	0	0	20	/
総合評価(第三者評価)										
令和3年度										

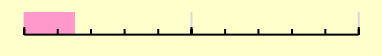
基本方針Ⅱ 多様なニーズに応えるサービスの提供										
項目		自己点検評価の結果							計	頁
		計画項目別達成水準	R3	R4	R5	R6	R7			
2.1.	レファレンスサービス	20.0%	4	0	0	0	0	0	4	8
2.2.	レフェラルサービス	10.0%	2	0	0	0	0	0	2	9
2.3.	情報検索サービス等	10.0%	2	0	0	0	0	0	2	10
2.4.	ビジネス支援	15.0%	3	0	0	0	0	0	3	11
2.5.	子育て・教育	15.0%	3	0	0	0	0	0	3	12
2.6.	健康・医療、福祉	5.0%	1	0	0	0	0	0	1	13
2.7.	法律・司法手続き	15.0%	3	0	0	0	0	0	3	14
2.8.	高齢者サービス	15.0%	3	0	0	0	0	0	3	15
2.9.	障害者サービス	5.0%	1	0	0	0	0	0	1	16
2.10.	多文化サービス	20.0%	4	0	0	0	0	0	4	17
-	基本方針Ⅱ全体	13.0%	26	0	0	0	0	0	26	/
総合評価(第三者評価)										
令和3年度										

第3次上尾市図書館サービス計画 進捗管理一覧

基本方針Ⅲ 市民の学びと活動の支援									
項目	自己点検評価の結果							計	頁
	計画項目別達成水準	R3	R4	R5	R6	R7			
3.1. 乳幼児・保護者サービス	15.0%	3	0	0	0	0	3	18	
3.2. 児童サービス	20.0%	4	0	0	0	0	4	19	
3.3. 青少年サービス	20.0%	4	0	0	0	0	4	20	
3.4. 子供の読書活動支援	15.0%	3	0	0	0	0	3	21	
3.5. 若者の自立支援	5.0%	1	0	0	0	0	1	22	
3.6. 学習活動の支援	20.0%	4	0	0	0	0	4	23	
3.7. 情報活用能力向上支援	20.0%	4	0	0	0	0	4	24	
3.8. ボランティア活動支援	15.0%	3	0	0	0	0	3	25	
－ 基本方針Ⅲ全体	16.3%	26	0	0	0	0	26		
総合評価(第三者評価)									
令和3年度									

基本方針Ⅳ 時代に合わせた環境整備									
項目	自己点検評価の結果							計	頁
	計画項目別達成水準	R3	R4	R5	R6	R7			
4.1. 学習活動環境の整備	15.0%	3	0	0	0	0	3	26	
4.2. 運営	15.0%	3	0	0	0	0	3	27	
4.3. 職員体制	20.0%	4	0	0	0	0	4	28	
4.4. 施設・設備	20.0%	4	0	0	0	0	4	29	
4.5. 安全管理	20.0%	4	0	0	0	0	4	30	
－ 基本方針Ⅳ全体	18.0%	18	0	0	0	0	18		
総合評価(第三者評価)									
令和3年度									

第3次上尾市図書館サービス計画全体									
項目	自己点検評価全体の結果							計	
	計画項目別達成水準	R3	R4	R5	R6	R7			
基本方針全体	15.0%	90	0	0	0	0	90		
総合評価(第三者評価)									
令和3年度									

基本方針 I	図書館の基本機能の充実	計画項目別達成水準	
計画項目	1.2. 図書館資料の組織化	15.0% (3/20)	

方向性	図書館資料の分類・目録作業は、『日本十進分類法（NDC）』や『日本目録規則（NCR）』等の最新情報に留意し、利用者の利便性向上に最も有効と考えられる基準を用いて書誌情報を最新に保つとともに、資料の扱いやすさや利用のしやすさに配慮した装備や排架を行います。また、図書館の資料保存機能に留意しつつ、除籍及び廃棄を適切に実施して書架表示にも配慮するなど利用者に分かりやすい書架の管理を行います。
------------	--

事業計画の概要		自己点検評価	
令和3年度	(1) 利用者が本を検索しやすい装備や排架 主な手段：利用者の利便性向上に最も有効と考えられる基準を用いる。 目標：セカンドライフコーナーに排架する本の装備、書架表示の変更	実施状況 コーナーに配置する本の背表紙シールを金色から緑色に変え、若々しいイメージにした。表示を新しくし、遠くからでもよくわかるようにした。	3/4
		分析 計画どおりに実行。利用者の目につきやすくなり、セカンドライフコーナーの本を手にとってもらえる機会が増えた。令和3年度受入れた資料が、6月1日現在セカンドライフコーナーの利用率が昨年度比の95%を超えている。コーナーの周知を含め、検討していく。	

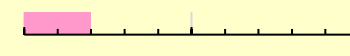
事業計画の概要		自己点検評価	
令和4年度	(1) NDC第10版の分類に応じた排架の見直し 主な手段：分館の書架排架の見直しをする。 目標：蔵書整理期間・蔵書点検期間を利用して1分館を集中的に排架変更する。	実施状況	0/4
	(2) 別置特設コーナーのリニューアル 主な手段：利用者に関覧・利用しやすくするため、モニタリング結果等を踏まえセカンドライフコーナーの再検討を行う。 目標：上半期までに結論	分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和5年度		実施状況	0/4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和6年度		実施状況	0/4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和7年度		実施状況	0/4
		分析	

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針 I	図書館の基本機能の充実	計画項目別達成水準	
計画項目	1.3. 貸出	20.0% (4/20)	 0% 50% 100%

方向性	利用者の資料要求に対し迅速に提供できる体制を構築するとともに、相互貸借を含めて他の公立図書館等との連携強化を図ります。また、自動貸出機・自動返却機などICT設備の導入を含め、利用者にとって効率的で利便性の高い貸出・返却方法について調査・研究を進めるほか、非来館型サービスとして有望な電子書籍を導入します。
------------	--

事業計画の概要	自己点検評価
令和3年度 (1) 電子図書館サービスの開始 主な手段：電子書籍を活用したサービスを導入し、非来館型サービスを充実を図る。また、他サービスの強化にもつなげる。 目標：年度内のサービス開始 (2) 書籍消毒器の設置 主な手段：本館及び分館（室）に書籍消毒器を設置し、コロナ禍における貸出の安全性を高める。 目標：9館全館への設置	実施状況 (1)電子図書館サービスは、令和3年9月1日に開始。年度末実績は、新規利用者が1,198名、貸出数が7,621タイトルであった。 (2)書籍消毒器は、令和3年7月上旬迄に9館全てに設置を完了した。年度末迄の利用回数は、全館合わせて7,912回であった。 分析 (1)計画通り実行。モニタリング結果から、利用したことがない人が8割を超え、また制度を知らないと答えた人は約4割であった。制度の周知が求められる。 (2)計画通り設置。利用者数の差に伴い、各館での利用回数にも差があるため引き続き周知を行う。
	4 / 4


事業計画の概要	自己点検評価
令和4年度 (1) 電子図書館サービスの拡充 主な手段：非来館型サービスを充実するため、電子図書館サービスを継続する。 目標：前年度比500点増 (2) 電子図書館サービスの周知 主な手段：利用を促進するため広く市民の目に触れる媒体で周知する。 目標：『広報あげお』等に年間3回掲載	実施状況 分析
	0 / 4

事業計画の概要	自己点検評価
令和5年度	実施状況 分析
	0 / 4

事業計画の概要	自己点検評価
令和6年度	実施状況 分析
	0 / 4

事業計画の概要	自己点検評価
令和7年度	実施状況 分析
	0 / 4

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針 I	図書館の基本機能の充実	計画項目別達成水準	
計画項目	1.4. 閲覧	20.0% (4/20)	 0% 50% 100%

方向性	館内での図書館資料の利用に必要な閲覧席その他設備について、レイアウトの変更なども含め、工夫しながら確保・充実に努めます。また、図書館資料を活用した生涯学習やグループワークなどに利用できるスペース等を確保します。
------------	---

事業計画の概要	自己点検評価		
令和3年度	(1) 新聞コーナーの刷新 主な手段 ：本館新聞コーナーの適切な配置を検討し、ソファ―修繕も対応する。 目標 ：年度内の実施	実施状況 採光の良い2階階段上のコーナーに配置し、座席数を増やした。また、新聞棚を新調し、閲覧用のソファ席の張替を行った。	4 / 4
	分析 計画どおり実行。モニタリング結果から閲覧席の数や質(快適さ)の満足度は、満足・ほぼ満足が全体では、約4割であり、本館では、約1割であった。引き続き、満足度を上げる必要がある。		

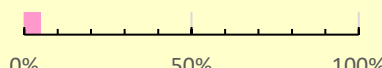
事業計画の概要	自己点検評価		
令和4年度	(1) 書架の照明改善 主な手段 ：本館2階書架部分の照明を、順次蛍光灯からLED照明に変え資料の閲覧環境を向上させていく。 目標 ：書架のLED化率前年度比10%向上	実施状況 計画どおり実施。順次LED照明に交換を進めている。	0 / 4
	(2) 分館書架の資料のリフレッシュ 主な手段 ：分館の棚の引き抜き・排架と表示等の改善 目標 ：各分館2回以上	分析 計画どおり実施。	

事業計画の概要	自己点検評価	
令和5年度	実施状況 計画どおり実施。	0 / 4
	分析 計画どおり実施。	

事業計画の概要	自己点検評価	
令和6年度	実施状況 計画どおり実施。	0 / 4
	分析 計画どおり実施。	

事業計画の概要	自己点検評価	
令和7年度	実施状況 計画どおり実施。	0 / 4
	分析 計画どおり実施。	

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針 I	図書館の基本機能の充実	計画項目別達成水準	
計画項目	1.5. 予約・リクエスト	5.0% (1/20)	 0% 50% 100%

方向性	Web予約の推進を一層進めるなど、利用者にとって安心で利便性の高い予約・リクエストの手法を検討します。また、利用者の多様な資料要求に応えるため、他の図書館や類縁機関等とのさらなる連携強化を図ります。
------------	---

事業計画の概要		自己点検評価	
令和3年度	(1) リクエスト方法の方向性の決定 主な手段：他市を調査し、利用者に利便性が高く、正確な処理の行える、当面の予約・リクエスト方法を決定する。 目標：方向性の決定	実施状況 利用者からの要望の多い未所蔵本のWeb予約については購入検討や相互貸借、本の提案などを必要とし、これらの対応が現システムでは不可能なことが判明。本のセット予約(上下巻やシリーズ物の資料などを優先順に用意する予約方法)について、検討したが結論には至らなかった。	1 / 4
		分析 本のセット予約については現システムでの対応を含め、次年度検討をする。	


事業計画の概要		自己点検評価	
令和4年度	(1) リクエスト制度の周知 主な手段：年度内に『広報あげお』『みんなの図書館』に周知記事を掲載する。 目標：年度内2回掲載	実施状況	0 / 4
	(2) 予約・リクエストの利便性の向上 主な手段：本のセット予約等、システムで対応できる機能について検討する。 目標：10月までに、検討結果をまとめる。	分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和5年度		実施状況	0 / 4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和6年度		実施状況	0 / 4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和7年度		実施状況	0 / 4
		分析	

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針 I	図書館の基本機能の充実	計画項目別達成水準	
計画項目	1.6. 複写	20.0% (4/20)	 0% 50% 100%

方向性	『著作権法』に則り、適切な複写サービスの運用が可能となるよう職員の知識・技能を高めるとともに、講座の開催や館内掲示など利用案内を強化するなど周知を図ります。また、複写機を含めた利用環境について、利用者の使い勝手や満足度の把握を行い、利便性の向上策について検討を進めます。
------------	---

事業計画の概要	自己点検評価		
令和3年度	(1) 著作権研修会への参加 主な手段: 『著作権法』に関する研修会に職員を派遣し、職員間で情報を共有する。 目標: 県主催の『著作権関係研修会』に参加	実施状況 令和3年11月25日・26日に開催された、文化庁主催「図書館等職員著作権実務講習会」に職員を派遣し、その結果を令和4年1月24日、図書館全体会議で共有した。	4 /4
	分析 計画どおり実行。図書館実務を行う上で、自らが著作権について熟知し、サービスに生かすこと、また利用者からの質問に正確に答えていくことは重要である。講習会に参加した職員の知識を館内で共有したことは意義があったと考える。		

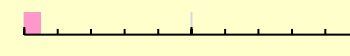
事業計画の概要	自己点検評価		
令和4年度	(1) 著作権研修会への参加【継続】 主な手段: 著作権法施行令で定める施設に勤務する、著作権法施行規則で定める「司書に相当する職員」を対象とした文化庁主催「図書館等職員著作権実務講習会」に職員を派遣し、職員間で情報を共有する。 目標: 「図書館等職員著作権実務講習会」に1名以上参加	実施状況	0 /4
	(2) 複写物送信サービスの検討 主な手段: 郵送で複写物を提供するサービスや、メールで提供するサービスについて検討する。 目標: 年度内に検討結果をまとめる。	分析	

事業計画の概要	自己点検評価	
令和5年度	実施状況	0 /4
	分析	

事業計画の概要	自己点検評価	
令和6年度	実施状況	0 /4
	分析	

事業計画の概要	自己点検評価	
令和7年度	実施状況	0 /4
	分析	

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針 I	図書館の基本機能の充実	計画項目別達成水準	
		5.0% (1/20)	 0% 50% 100%
計画項目	1.7. 行政関係		

方向性	市の行政資料や情報は、市民生活に密接に影響するため、市の関係部署との連携体制を構築するなど体系的かつ積極的に収集、提供していきます。また、市の情報はインターネット環境で閲覧可能なものも多いため、情報検索の環境整備やデジタルデバイド解消のための対策も併せて推進します。
------------	---

事業計画の概要		自己点検評価	
令和3年度	(1) 行政関係パンフレットの収集 主な手段 ：県、市、近隣市町発行・発刊の冊子型の情報誌を収集する。 目標 ：年度内のデータベース化	実施状況 県、市、近隣市町発行・発刊の冊子型の情報誌を収集し、令和3年度184冊登録した。(令和3年度郷土資料全体の登録数は255冊)	1/4
		分析 行政関係資料の収集はしたが、データベース化はできなかった。モニタリング結果から、郷土資料を増やしてほしいという意見が多かった。新しく収集した行政関係資料を含めた郷土資料の利便性の向上に努める。	

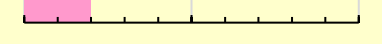
事業計画の概要		自己点検評価	
令和4年度	(1) 行政関係資料の収集 主な手段 ：市発行の行政資料で、市民の生活に役立つ冊子体の資料を収集する。 目標 ：10月までに排架	実施状況	0/4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和5年度		実施状況	0/4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和6年度		実施状況	0/4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和7年度		実施状況	0/4
		分析	

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針Ⅱ	多様なニーズに応えるサービスの提供	計画項目別達成水準	
計画項目	2.1. レファレンスサービス	20.0% (4/20)	 0% 50% 100%

方向性	利用案内や情報提供など、基本的なレファレンスサービスの提供を着実にを行うとともに、サービス自体の周知を徹底することにより活用促進を図ります。また、多様化・複雑化する利用者の情報ニーズに応えるため、レファレンスサービスを今後の図書館の中心的サービスと位置づけ、職員等の技能向上を含めた対応体制を構築します。
------------	--

事業計画の概要	自己点検評価
令和3年度 (1) レファレンスデスクの設置 主な手段：外部のレファレンス研修に積極的に参加する。 レファレンスデスクを設置する。 目標：年度内に設置	実施状況 国会図書館レファレンス協同データベース事業担当者研修会に1名参加し、担当内で共有した。 令和3年11月から火曜日午前、本館レファレンスデスクに職員を配置した。 4 / 4
	分析 計画どおり実行。レファレンスデスク開設時の件数は44件であったが、レファレンス件数は令和2年度比82件増である。レファレンスデスクの設置の有効性は不明であるが、レファレンスについての需要は徐々に増えてきていると思われる。

事業計画の概要	自己点検評価
令和4年度 (1) レファレンスデスクの周知・拡充 主な手段：レファレンスデスクの運営を継続し、『広報あげお』や上尾市図書館ホームページで周知を行うことで利用促進を図る。 目標：四半期に1回周知 (2) レファレンスブックの収集 主な手段：レファレンス担当者での選書会議を行い、必要な資料について購入する。 目標：前年度比3%増	実施状況 0 / 4
	分析

事業計画の概要	自己点検評価
令和5年度	実施状況 0 / 4
	分析

事業計画の概要	自己点検評価
令和6年度	実施状況 0 / 4
	分析

事業計画の概要	自己点検評価
令和7年度	実施状況 0 / 4
	分析

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針Ⅱ	多様なニーズに応えるサービスの提供	計画項目別達成水準	
計画項目	2.2. レフェラルサービス	10.0% (2/20)	 0% 50% 100%

方向性	利用者の地域性の高い、あるいは専門性のある情報ニーズに対応できるよう、専門的な機関・団体又は個人の紹介を行うレフェラルサービスを推進します。できるだけ多くのサービスが提供できる体制を構築するために、市の公的専門機関、専門家等との連携強化を図るとともに、SNS等の活用についても検討を進めます。
------------	--

事業計画の概要		自己点検評価	
令和3年度	(1) 専門図書館の把握 主な手段：近隣の類縁機関の収集範囲や動向を把握する。 目標：データベース化	実施状況 近隣の類縁機関の収集範囲や動向を調べた。図書館ホームページの「調べものに役立つリンク集」の内容の見直し、検討を行った。	2 / 4
		分析 計画どおり実行したが、今後も市町村のホームページを研究し、改良を加えていくことが必須と思われる。	

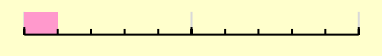
事業計画の概要		自己点検評価	
令和4年度	(1) 専門機関へと調査を繋げるフローチャートの作成 主な手段：目的ごとにどの専門機関を利用すればよいか分かるフローチャートの作成及び利用者への配布、上尾市図書館ホームページへの掲載を行う。 目標：年度内の実施	実施状況 目的ごとにどの専門機関を利用すればよいか分かるフローチャートの作成及び利用者への配布、上尾市図書館ホームページへの掲載を行う。	0 / 4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和5年度		実施状況	0 / 4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和6年度		実施状況	0 / 4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和7年度		実施状況	0 / 4
		分析	

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針Ⅱ	多様なニーズに応えるサービスの提供	計画項目別達成水準	
計画項目	2.3. 情報検索サービス等	10.0% (2/20)	 0% 50% 100%

方向性	多様化する利用者の情報ニーズに対応できるよう、テーマ別の資料案内の実施や資料検索システム、有用なオンラインデータベースの導入、カレントアウェアネスサービス等利用者支援サービスの有効な活用方法について検討を進めます。また、公衆無線LANの導入など多くの利用者が活用できるネットワーク環境整備について調査・研究を進めるほか、デジタルデバイドの解消策についても講じていきます。
------------	---

事業計画の概要	自己点検評価
令和3年度 (1) テーマ別の資料案内の実施 主な手段：調べものに役立つプラットフォームを上尾市図書館ホームページ上に作成する。 目標：年度内に作成	実施状況 上尾市図書館ホームページトップページに、「調べる・相談する(レファレンス)」のバナーアイコンを作成。リンクを種類ごとに、「調べもののためのリンク集」、「図書館で行っているサービス」、「上尾市についての調べもの、レファレンス」の項目に分けて、利便性の向上を図った。 2 / 4
	分析 計画どおり実行。しかし、ホームページの満足度の具体的な要望から、ホームページ全体の見やすさに改良を加えることが必須と思われる。 / 4


事業計画の概要	自己点検評価
令和4年度 (1) テーマ別の資料案内の充実 主な手段：上尾市図書館ホームページ上の「調べものに役立つプラットフォーム」のコンテンツ、内容を適宜更新する。 目標：年度内に実施	実施状況 / 4
(2) オンラインデータベースの機能強化 主な手段：市民の調査研究の一助とするため、朝日新聞クロスサーチ(旧名「聞蔵Ⅱ」)に新たに全国の地域面や、明治・大正時代の新聞データ等を追加する。 目標：年度当初に実施	分析 / 4

事業計画の概要	自己点検評価
令和5年度	実施状況 / 4
	分析

事業計画の概要	自己点検評価
令和6年度	実施状況 / 4
	分析

事業計画の概要	自己点検評価
令和7年度	実施状況 / 4
	分析

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針Ⅱ	多様なニーズに応えるサービスの提供	計画項目別達成水準	
計画項目	2.6. 健康・医療、福祉	5.0% (1/20)	 0% 50% 100%

方向性	健康・医療情報に関しては、専門性が高く回答制限事項となるケースも多いため、参考資料や情報の収集を図るとともに、レフェラルサービスへの展開など情報の仲介機能を高めます。また、福祉関係は、市の関係部署や地域の公共的団体との連携強化により情報の仲介機能を高めます。
------------	---

事業計画の概要		自己点検評価	
令和3年度	(1) 市の関係部署との連携強化 主な手段：市の関係部署が発行する健康・医療、福祉に関するチラシ、リーフレット等を収集する。 目標：年度内に配架・閲覧の仕方の方向性を決定	実施状況 令和4年3月に市の関係部署(福祉総務課・健康増進課・高齢介護課・障害福祉課・生活支援課)が発行する冊子体の資料を収集し、今後の管理方法、収集の基準についてまとめた。	1 / 4
		分析 計画通り実施。しかし、当初想定したよりも資料の数が少なく、サービスの向上には至らなかった。方策の検討を要す。	

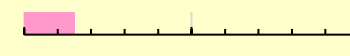
事業計画の概要		自己点検評価	
令和4年度	(1) 市の関係部署との連携強化【継続】 主な手段：市の関係部署が発行する健康・医療、福祉に関するチラシ・リーフレット等を配架する。 目標：第1四半期までに実施	実施状況	0 / 4
	(2) 健康・医療、福祉に関する講座の開催 主な手段：健康・医療、福祉に関する講座を関係機関と連携して開催する。 目標：年度内に実施	分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和5年度		実施状況	0 / 4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和6年度		実施状況	0 / 4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和7年度		実施状況	0 / 4
		分析	

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針Ⅱ	多様なニーズに応えるサービスの提供	計画項目別達成水準	
計画項目	2.7. 法律・司法手続き	15.0% (3/20)	 0% 50% 100%

方向性	法律・司法手続き情報に関しては、専門性が高く回答制限事項となるケースも多いため、参考資料や情報の収集を図るとともに、レフェラルサービスへの展開など情報の仲介機能を高めます。また、参考図書や資料について、資料収集方針などと調整を図りながら充実に努めます。
------------	--

事業計画の概要	自己点検評価		
令和3年度	(1) 法律・司法手続きに関する情報の収集 主な手段：データベースについて調査、研究をする。 目標：無料のデータベースのリンクを上尾市図書館ホームページに掲載	実施状況 図書館ホームページの「リンク集」および「調べものに役立つリンク集」のページに、「日本司法支援センター(法テラス)」「e-Gov法令検索」「裁判例検索」「日本法令索引」のリンクを新たに掲載した。	3
	分析 計画どおり実行。今後も、法律・司法手続きに関する役立つデータベース・リンク等の最新情報の把握に努め、適宜更新していく。また利用しやすいように改良を加えることが必須と思われる。	/4	

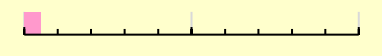
事業計画の概要	自己点検評価		
令和4年度	(1) 法律に関する資料の情報の整理 主な手段：本館・各分館に現行の法律知識に役立つ基本的な図書を排架する。 目標：年度内に実施	実施状況	0
	(2) 司法手続き等にかかわる関係各課との連携強化 主な手段：スムーズなレフェラルサービスを行うために、市関係各課との調整を行う。 目標：年度内に実施	分析	/4

事業計画の概要	自己点検評価	
令和5年度	実施状況	0
	分析	/4

事業計画の概要	自己点検評価	
令和6年度	実施状況	0
	分析	/4

事業計画の概要	自己点検評価	
令和7年度	実施状況	0
	分析	/4

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針Ⅱ	多様なニーズに応えるサービスの提供	計画項目別達成水準	
計画項目	2.9. 障害者サービス	5.0% (1/20)	 0% 50% 100%

方向性	図書館及び図書館資料の利用が困難な人に対して、これまで実施してきた点字資料の設置や大活字本の収集、録音資料等の整備・提供、対面朗読、宅配サービスの実施のほか、図書館の利用を促進するための介助や音声機能のある電子書籍を含む資料提供など多角的な支援を実施します。また、市の関係部署との連携強化を進め、個々のニーズに適したサービス手法についても検討していきます。
------------	--

事業計画の概要	自己点検評価
令和3年度 (1) 音訳資料のリクエストの迅速な対応 主な手段 ：音訳資料で対応が難しい分野について、電子書籍での資料充実を進める。 目標 ：貸出実績の増	実施状況 利用者からのリクエストに対しては、サピエ図書館から借用する音訳資料で迅速に対応できている。貸出実績(403点)※前年度427点。令和4年6月から開始された障害者向け電子図書館サイトについては令和3年度検討はできなかった。 1 / 4 分 析 障害者向け電子図書館サイトについては、公表されている情報は少ないため、令和4年度に引き続き、有用性等について検討する。


事業計画の概要	自己点検評価
令和4年度 (1) 宅配サービス利用者への情報提供 主な手段 ：宅配サービス利用者へ、新着図書案内や電子図書館など新サービスの案内を配布する。 目標 ：図書館で発行する「みんなの図書館」、各種サービス案内を発行後最も近い宅配時に配布 (2) 電子書籍の活用の検討【継続】 主な手段 ：障害者の利用に特化した電子書籍サービスについて、有用性を検討する。 目標 ：年度内に検討	実施状況 0 / 4 分 析

事業計画の概要	自己点検評価
令和5年度	実施状況 0 / 4 分 析

事業計画の概要	自己点検評価
令和6年度	実施状況 0 / 4 分 析

事業計画の概要	自己点検評価
令和7年度	実施状況 0 / 4 分 析

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針Ⅲ	市民の学びと活動の支援	計画項目別達成水準	
計画項目	3.1. 乳幼児・保護者サービス	15.0% (3/20)	 0% 50% 100%

方向性	ブックスタート事業の推進やおはなし会等イベントの開催など乳幼児及びその保護者が本に触れ、親子の触れ合いや知識、感受性を育むきっかけづくりを支援します。また、書架やフロアのレイアウトの工夫など乳幼児及びその保護者が安心して図書館を利用できる環境づくりを行います。
------------	--

事業計画の概要	自己点検評価		
令和3年度	(1) ブックスタート事業の推進 主な手段：4か月検診時に絵本と赤ちゃん向けのブックリストを渡す。あかちゃんおはなし会のチラシを配布し、PRする。 目標：受診者全員に絵本を配布	実施状況 (1)絵本配布数 1,463人 (2)おはなし会 6回開催。参加者数 35人 えほんのじかん 4回開催。参加者数 30人 あかちゃんおはなし会 1回開催。参加者数 7人	3/4
	(2) おはなし会等イベントの開催 主な手段：おはなしボランティアと連携を取り、おはなし会、えほんのじかん、あかちゃんおはなし会を再開する。 目標：本館で段階的に再開	分析 4か月健診時に受診者全員に絵本を配布することができた。コロナ禍の中、工夫をしながらおはなし会等を行うことができた。今後も工夫をしながら行っていく。	

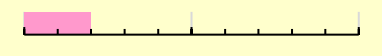
事業計画の概要	自己点検評価		
令和4年度	(1) ブックスタート事業の推進【継続】 主な手段：4か月検診時に絵本と赤ちゃん向けのブックリストを渡す。あかちゃんおはなし会のチラシを配布し、PRする。 目標：受診者全員に絵本を配布	実施状況	0/4
	(2) おはなし会等イベントの開催【継続】 主な手段：おはなしボランティアと連携を取り、おはなし会、えほんのじかん、あかちゃんおはなし会を定期開催する。 目標：新しい生活様式に対応したおはなし会等を、本館のほか、分館でも再開	分析	

事業計画の概要	自己点検評価	
令和5年度	実施状況	0/4
	分析	

事業計画の概要	自己点検評価	
令和6年度	実施状況	0/4
	分析	

事業計画の概要	自己点検評価	
令和7年度	実施状況	0/4
	分析	

【計画期間評価】	※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括
-----------------	-----------------------------

基本方針Ⅲ	市民の学びと活動の支援	計画項目別達成水準	
計画項目	3.2. 児童サービス	20.0% (4/20)	 0% 50% 100%

方向性	子供の発達段階に合わせた図書・資料を整備するとともに、SNSやICT技術等の活用も検討します。また、児童の読書習慣や本への興味を高める読み聞かせやおはなし会その他「読書パスポート」を活用した事業などを積極的に展開します。
------------	--

事業計画の概要	自己点検評価
令和3年度 (1) 読書パスポートを活用した事業 主な手段 ：読書パスポートの説明動画を作成する。読書パスポートコンクールを開催する。 目標 ：説明動画の作成。市内小学校への配布。あげtubeで配信。市内全小学校の読書パスポートコンクールへの参加 (2) おはなし会等児童向けイベントの開催 主な手段 ：おはなし会等の児童向けイベントの開催 目標 ：新しい生活様式に対応したおはなし会や夏休み事業、クリスマス会などを開催	(1)説明動画を作成し、市内小学校へ配布。あげtubeで配信。読書パスポートコンクール表彰者数140人 (2) おはなし会参加者数 35人、えほんのじかん参加者数30人、あかちゃんおはなし会参加者数7人、体験図書館員参加者数 12人、クリスマス会参加者数20人 コロナ禍の中、直接小学校での読書パスポートの説明ができなかったが、説明動画を作成し、あげtubeで配信するなど工夫をして行うことができた。 児童向けイベントは工夫をして行うことができた。
	4 / 4

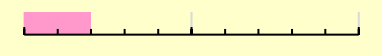
事業計画の概要	自己点検評価
令和4年度 (1) 読書パスポートを活用した事業【継続】 主な手段 ：小学校で読書パスポートの説明を行う。読書パスポートコンクールを開催する。 目標 ：市内全小学校が読書パスポートコンクールへ参加 (2) おはなし会等児童向けイベントの定期開催【継続】 主な手段 ：おはなし会等の児童向けイベントを開催する。 目標 ：新しい生活様式に対応したイベント・事業 年10回	実施状況 分 析
	0 / 4

事業計画の概要	自己点検評価
令和5年度	実施状況 分 析
	0 / 4

事業計画の概要	自己点検評価
令和6年度	実施状況 分 析
	0 / 4

事業計画の概要	自己点検評価
令和7年度	実施状況 分 析
	0 / 4

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針Ⅲ	市民の学びと活動の支援	計画項目別達成水準	
計画項目	3.3. 青少年サービス	20.0% (4/20)	 0% 50% 100%

方向性	読書離れと言われる青少年世代が本に興味を持ち、知的活動をさらに飛躍させるためのSNSや電子書籍などICT技術の活用、ブックトーク、ビブリオバトルなどのイベント開催といった図書館利用促進に向けた仕組みづくりを進めます。また、ラーニングcommonsのようなグループワーク向けのスペースの設置など、将来の社会の担い手を支援する学び・交流の場の提供を検討します。
------------	--

事業計画の概要		自己点検評価	
令和3年度	(1) 青少年向け電子書籍の収集 主な手段：青少年をターゲットにした電子書籍を収集する。 目標：電子書籍全体の1割	実施状況 「ティーンズ」向けのコレクションとして電子書籍83点を購入した。電子書籍全体の購入数712点に対し、11.6%を達成した。	4 /4
		分析 計画通り実施。青少年に限定したモニタリング結果から、電子図書館を利用したことがない人がほとんどで、今後は周知の強化が求められる。ジャンルとしては小説・エッセイの要望が高かったため、選書の参考とする。	

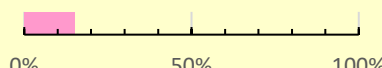
事業計画の概要		自己点検評価	
令和4年度	(1) 青少年向け電子書籍の収集【継続】 主な手段：引き続き、青少年をターゲットにした電子書籍を収集する。 目標：電子書籍全体の1割		0 /4
	(2) 青少年向け図書リスト・啓発資料を配布 主な手段：市内中学校を通じて「ネクストジェネレーション」を全中学生に配布する。 目標：年3回		
	(3) 市内高校との連携 主な手段：高校との連携のため、合同イベントの開催。 目標：年1回		

事業計画の概要		自己点検評価	
令和5年度			0 /4

事業計画の概要		自己点検評価	
令和6年度			0 /4

事業計画の概要		自己点検評価	
令和7年度			0 /4

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針Ⅲ	市民の学びと活動の支援	計画項目別達成水準	
計画項目	3.4. 子供の読書活動支援	15.0% (3/20)	 0% 50% 100%

方向性	子どもの読書活動支援センターの積極的な事業展開により、『上尾市子どもの読書活動推進計画』（あげお子ども読書プラン）に基づき、家庭・地域・学校と図書館が一体となって、子供の読書活動の推進を図ります。
------------	--

事業計画の概要	自己点検評価
令和3年度 (1) 家庭・地域への支援 主な手段 ：保護者が絵本を選ぶきっかけにするために、絵本の紹介を行う。 目標 ：絵本を紹介するチラシの定期的な作成・配布、ツイッターでの公開 (2) 学校への支援 主な手段 ：「学校の授業をきっかけに、読書が広がる本のセット」を定期的に学校に配送する。 目標 ：モニター校の設置、セットの配送	実施状況 (1)本館1階ロビーに絵本のチラシを作成、配布した。本館の情報を発信する準備をした。 (2)モニター校を4校選定し、教科書の単元をキーワードに集めた本のセットを各校2回配送。利用校にアンケートを行い、予算化につなげた。 分析 計画どおり実行。学校からのアンケートによれば、「本が古かった」「連想マップが分かりにくかった」「貸出期間が短かった」との意見があったため、次年度の運用で改善していく。
	3 / 4

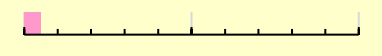
事業計画の概要	自己点検評価
令和4年度 (1) 家庭への支援 主な手段 ：保護者が子育てに絵本を取り入れるための講座開催や新しい絵本のリストの配布 目標 ：保護者向け講座 1回、絵本リスト年12回配布 (2) 地域への支援 主な手段 ：読み聞かせボランティアの資質向上支援、情報提供 目標 ：ステップアップ講座の開催1回 絵本リスト年2回配布 (3) 学校への支援 主な手段 ：「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット事業の実施 目標 ：本のセットの選定・購入 学校への配送	実施状況 分析
	0 / 4

事業計画の概要	自己点検評価
令和5年度	実施状況 分析
	0 / 4

事業計画の概要	自己点検評価
令和6年度	実施状況 分析
	0 / 4

事業計画の概要	自己点検評価
令和7年度	実施状況 分析
	0 / 4

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針Ⅲ	市民の学びと活動の支援	計画項目別達成水準	
計画項目	3.5. 若者の自立支援	5.0% (1/20)	 0% 50% 100%

方向性	若者世代の就学・就業やボランティアなど、その他地域交流活動の情報・資料を収集、提供するとともに、図書館で気軽に学習できる機会・環境を整備します。また、この世代の情報収集手段がインターネット等によることが多いことから、有用なオンラインデータベースの紹介やリンク集の充実を進めます。
------------	---

事業計画の概要		自己点検評価	
令和3年度	(1) 若者世代に対する情報提供 主な手段 ：関係各課と調整し、情報を提供する。 目標 ：関係チラシ等を集め、情報提供をする。	実施状況 読書振興協議会が発行する「若い人に贈る読書のすすめ」を本館YYコーナーに設置した。今後も、若者世代向けの情報があれば随時配置する。	1 / 4
		分析 青少年課等関係各課の情報を調査したが、適当と思われるチラシがなく、計画通り実施できなかった。次年度はチラシの提供を目標とせず、若者の自立支援に関する図書資料を強化することで若者の自立を支援する。	

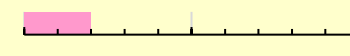
事業計画の概要		自己点検評価	
令和4年度	(1) 進路や社会生活に関する資料の収集 主な手段 ：青少年向けの、進路や社会生活に関する資料を収集する。 目標 ：年間で15点の資料の収集	実施状況	0 / 4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和5年度		実施状況	0 / 4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和6年度		実施状況	0 / 4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和7年度		実施状況	0 / 4
		分析	

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針Ⅲ	市民の学びと活動の支援	計画項目別達成水準	
計画項目	3.6. 学習活動の支援	20.0% (4/20)	 0% 50% 100%

方向性	図書館の利用を促進し、図書館資料、地域情報その他市民の知的活動の支援を目的とした講座や相談会、展示会等のイベントを開催します。また、公民館など市の関係部署とも連携しながら生涯学習に関する情報提供に努めます。
------------	---

事業計画の概要		自己点検評価	
令和3年度	(1) 知的活動の支援 主な手段 ：知的好奇心を喚起する講座や展示の企画実施。また公民館等社会教育関連施設と連携したイベント開催や情報の提供を行う。 目標 ：継続的に実施	実施状況 秋の読書週間(10/27～11/9)に合わせて本や図書館に親しむ講座や展示、イベントなどを、図書館まつりとして実施した。 実施事業：8事業、参加者：一般 104人、幼児・児童 89人 あげTube「パースデーケーキをつくろう」 閲覧数：361回(令和4年3月18日現在)	4
		分析 埼玉県立近代美術館と連携した「近代美術館スライドトーク モネとピカソのひみつ」のアンケート結果からは「コロナ禍で美術館にもなかなか行けない。図書館で美術品に触れられ良かった」との意見があった。社会教育施設との連携は有意義であったと考える。	/4

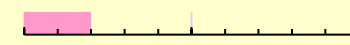
事業計画の概要		自己点検評価	
令和4年度	(1) 知的活動の支援【継続】 主な手段 ：知的好奇心を喚起する講座や展示の企画実施。また県内博物館や美術館、市内公民館等、社会教育関連施設と連携したイベント開催や情報の提供を行う。 目標 ：社会教育施設2施設以上と連携したイベント実施	実施状況	0
		分析	/4

事業計画の概要		自己点検評価	
令和5年度		実施状況	0
		分析	/4

事業計画の概要		自己点検評価	
令和6年度		実施状況	0
		分析	/4

事業計画の概要		自己点検評価	
令和7年度		実施状況	0
		分析	/4

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針Ⅲ	市民の学びと活動の支援	計画項目別達成水準	
計画項目	3.7. 情報活用能力向上支援	20.0% (4/20)	 0% 50% 100%

方向性	情報社会における課題解決や情報リテラシー獲得・向上の支援として、ICT等の活用や理解に役立つ情報の提供、利用案内、講座を開催します。特にデジタルデバイドの解消については、職員の知識・技能の向上と併せて積極的に取り組みます。
------------	---

事業計画の概要	自己点検評価		
令和3年度	(1) ICT等の活用や理解に役立つ講座の実施 主な手段 ：企業等と連携し、ICT等の活用や理解に役立つ講座を開催する。 目標 ：年度内に開催	実施状況 日経テレコン21とナクソス・ミュージック・ライブラリーについて、11月にそれぞれ運営会社を招いて操作方法等の講座を開催した。日経テレコン21 2回開催 参加人数 14人 ナクソス・ミュージック・ライブラリー 2回 参加人数 17人	4
	分析 計画どおり実行。しかし講座参加人数が少なかった。講座参加時のアンケートでは、参加者のうち、8割強が「良い」と答えたので、引き続き実施するとともに周知に努める。	/4	

事業計画の概要	自己点検評価		
令和4年度	(1) ICT等の活用や理解に役立つ講座の実施【継続】 主な手段 ：企業等と連携し、ICT等との活用や理解に役立つ講座を引き続き開催する。 目標 ：オンラインデータベース（朝日新聞クロスサーチ（旧「聞蔵Ⅱ」）、日経テレコン21、ナクソス・ミュージック・ライブラリー）活用講座の実施	実施状況	0
	分析	/4	

事業計画の概要	自己点検評価	
令和5年度	実施状況	0
	分析	/4

事業計画の概要	自己点検評価	
令和6年度	実施状況	0
	分析	/4

事業計画の概要	自己点検評価	
令和7年度	実施状況	0
	分析	/4

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針Ⅳ	時代に合わせた環境整備	計画項目別達成水準	
計画項目	4.2. 運営	15.0% (3/20)	

方向性	市民が安心して利用できるよう図書館資料と情報の安定した管理体制を維持するとともに、ICT設備の導入などによる効率的な図書館運営を進めます。また、良質な図書館サービスを提供するための効率的かつ効果的な運営手法について調査・研究を進め、業務委託内容の見直し等も含め、今後のさらなる改善につなげます。
------------	---

事業計画の概要		自己点検評価	
令和3年度	(1) 図書館業務のさらなる委託化 主な手段 ：窓口業務を長期継続契約とし、改善に繋がるよう仕様を変更することで民間活力導入効果を促進する。 目標 ：仕様書改訂箇所10項目以上	実施状況 長期継続契約の締結により、委託料の削減を実現するとともに、安定した窓口サービスの提供が実現できた。仕様書については、新型コロナウイルス感染拡大防止策の資料清掃業務等を追加し、10項目以上の改訂を行った。	3/4
		分析 コロナ禍において、安定的な開館を継続できたことは評価に値する。また、モニタリング結果から窓口業務の満足度は高く、これについても評価できる。民間活力導入に関しては画期的な展開が図れなかったため、次年度取り組んでいく。	

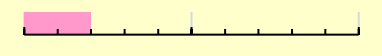
事業計画の概要		自己点検評価	
令和4年度	(1) 委託業者の更なる活用 主な手段 ：窓口業務の委託業者による民間ノウハウを生かした新たな事業の実現を図る。 目標 ：新規イベントの実現1事業	実施状況 新規イベントの実現1事業	0/4
	(2) ICT設備の導入に向けた計画策定 主な手段 ：ICT設備未導入の施設において、図書館更新計画にあわせ、導入に向けた計画案を策定する。 目標 ：計画案3案策定	分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和5年度		実施状況	0/4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和6年度		実施状況	0/4
		分析	

事業計画の概要		自己点検評価	
令和7年度		実施状況	0/4
		分析	

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針Ⅳ	時代に合わせた環境整備	計画項目別達成水準	
計画項目	4.4. 施設・設備	20.0% (4/20)	 0% 50% 100%

方向性	現在の図書館網を可能な限り維持し、各地域の住民にとって利便性の高い全域サービスの展開に努めます。また、老朽化が進む施設については、利用者が安心・安全に利用できる水準の確保を第一に考えて必要な措置を講じます。その上で、施設の改修や図書館網の整理等については、市の公共建築物の計画の中で公共施設マネジメントとの整合性を図りながら取り組んでいきます。
------------	--

事業計画の概要	自己点検評価		
令和3年度	(1) 上尾市公共建築物管理実施計画の実行 主な手段: 施設の老朽化対策について、実施計画に沿って、モデルケースの選定とケース別シナリオの作成を行う。 目標: 年度内に完了	実施状況 (1) 図書館本館の老朽化に対し、3つのモデルケースを選定し、それぞれのモデルケースのコストシミュレーション、シナリオの作成を行った。 (2) 既存施設の工事・修繕による維持保全についても、年間14件の発注を行い、維持保全に努めた。	4 / 4
	(2) 施設の安心安全及び利便性確保 主な手段: 維持保全等工事・修繕の適切な履行 目標: 工事又は修繕5箇所以上	分析 (1) 今後は作成したシナリオを基に、庁内調整や議会説明を経て、コンセンサスを得ていく必要があるため、対内外的な説明資料等の作成に努める必要がある。 (2) 施設の安全性・利便性は、不良箇所の修復、LED化等を通じてより一層向上していく必要がある。	

事業計画の概要	自己点検評価		
令和4年度	(1) 上尾市公共建築物管理実施計画の実行【継続】 主な手段: 選定した複数のモデルケースについて庁内調整を実施し、市民説明用資料を作成する。 目標: 年度内に完了	実施状況	0 / 4
	(2) 修繕の履行及びLED照明器具設置による維持管理 主な手段: 各分館の照明の照度を測定し、照度の低い箇所よりLED化を図る。 目標: 2施設/年間以上の照明の照度測定、照明器具5基/年以上のLED化	分析	

事業計画の概要	自己点検評価	
令和5年度	実施状況	0 / 4
	分析	

事業計画の概要	自己点検評価	
令和6年度	実施状況	0 / 4
	分析	

事業計画の概要	自己点検評価	
令和7年度	実施状況	0 / 4
	分析	

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括

基本方針Ⅳ	時代に合わせた環境整備	計画項目別達成水準	
計画項目	4.5. 安全管理	20.0% (4/20)	

方向性	事故、災害その他の非常事態による被害を防止するため、危機管理の手引書を作成し、定期的な訓練を実施します。また、防災上及び衛生上の設備点検については、法令その他の規定に基づき点検を実施し、安全確保に努めます。
------------	---

事業計画の概要	自己点検評価		
令和3年度	(1) 避難訓練の実施及び手引書の作成 主な手段： 消防計画等を見直し、避難訓練の実施する。その後手引書等を整備する。 目標： 本館、瓦葺分館	実施状況 (1)消防計画の内容について、精度の高い内容に修正を行い、所管施設各館について適切な訓練を実施した。また、より訓練参加者が訓練中の動きを把握できるよ手引書等を整備した。 (2)サーマルカメラも6台設置し、新型コロナウイルス感染症まん延防止策として施した。	4 / 4
	(2) サーマルカメラの設置 主な手段： 新型コロナウイルス感染症まん延防止策として、図書館入口にサーマルカメラを設置する。 目標： 本館及び5分館に設置	分析 (1)より精度の高い訓練の実現が図れた。今後も一層精度の高い訓練や手引書の作成に努める必要がある。 (2)設置による更なる新型コロナウイルス感染防止対策が図れたが、季節により異常値が検出されるため適切な運用の確立が今後の課題である。	

事業計画の概要	自己点検評価		
令和4年度	(1) 法定点検等の履行による事故・災害の防止 主な手段： 法令に基づいた防災上、安全確保並びに衛生環境保持を目的とする点検を実施する。 目標： 法定点検の履行及び点検結果に基づいた指摘箇所の改善	実施状況	0 / 4
	(2) 防災面の強化及び安全性の向上 主な手段： 避難訓練手引書等の見直し及び図書館各館の消防点検・避難訓練等を実施する。 目標： 消防点検1回/年以上の履行、避難訓練又は消防に関する研修の1回/年以上の実施	分析	

事業計画の概要	自己点検評価		
令和5年度		実施状況	0 / 4
		分析	

事業計画の概要	自己点検評価		
令和6年度		実施状況	0 / 4
		分析	

事業計画の概要	自己点検評価		
令和7年度		実施状況	0 / 4
		分析	

【計画期間評価】 ※令和3(2021)年度～令和7(2025)年度の総括